

POLICY BASED ENCRYPTION SERVICE

受賞

「このサービスによって、企業は、電子メールで送信されるあらゆる個人データと機密データの安全性に責任を持つことができる。また、投資したり、高度なセキュリティ技術を理解したりしなくてもデータは保護されるため、メッセージの受信者が個人でも組織でもその信頼性は強化される。」

英国コンピュータ学会セキュリティフォーラム
議長 Louise Bennett 審査員

MessageLabs Policy Based Encryption サービス

BCS IT Industry Awards 2008 (2008 年 BCS IT 産業賞)「セキュリティおよびデータ管理」部門受賞

MESSAGELABS の違い

電子メールの内容と添付ファイルを個別にスキャンすることにより機密情報を特定

お客様が作成するカスタムポリシーに基づき、MessageLabs の実績のある Content Control エンジンを使って機密データを自動暗号化。

暗号化された電子メールの包括的なセキュリティと保護。

すばやく簡単にセットアップできる、包括的で操作しやすいサービス。社内ソフトウェアや装置は不要。

セキュアグローバル通信で多言語をサポート。

メッセージラボの専門スタッフによる 24 時間 365 日のサポート。

機密データを含む電子メールによって企業はリスクにさらされますか？

電子メールは、パートナーや顧客と情報を共有する方法として、世界中で広く受け入れられています。しかし、機密情報や業務上の重要な情報を含むたった 1 つの電子メールによって、組織全体がリスクにさらされる可能性があります。このような情報の保護に失敗した場合、多大なコストがかかることがあります。違反の調査、法的な問題の処理、業界の監督機関への罰金の支払いは企業に重大な影響を与えます。

MessageLabs Policy Based Encryption は、電子メール経由で顧客やビジネスパートナーと交わされる機密データの安全性とプライバシーの自動保護に役立つサービスを提供します。このサービスを使って、ポリシーに従った柔軟なルールを作成し、強化できます。提供される暗号化ソリューションを選択すると、数日後（数カ月後ではなく）には機密情報の保護を開始でき、デジタル署名と暗号化キーの煩雑な管理タスクを減らすことができます。

MessageLabs Policy Based Encryption の利点を以下に示します。

カスタマイズ可能なポリシールールに基づいて暗号化を自動的に強化することによって、法規制の順守をより効率的に実施します

安全かつ即座に機密データを配信することによって、重要なビジネスパートナーとの関係が強化されます

安全なデータを送信するための手動処理の削減、迅速な配備、修正にかかる費用の削減によってコストを管理します

MessageLabs Email Security Services のスキャン機能の追加によって、電子メールウイルスから保護されます

POLICY BASED ENCRYPTION – MESSAGELABS の方法

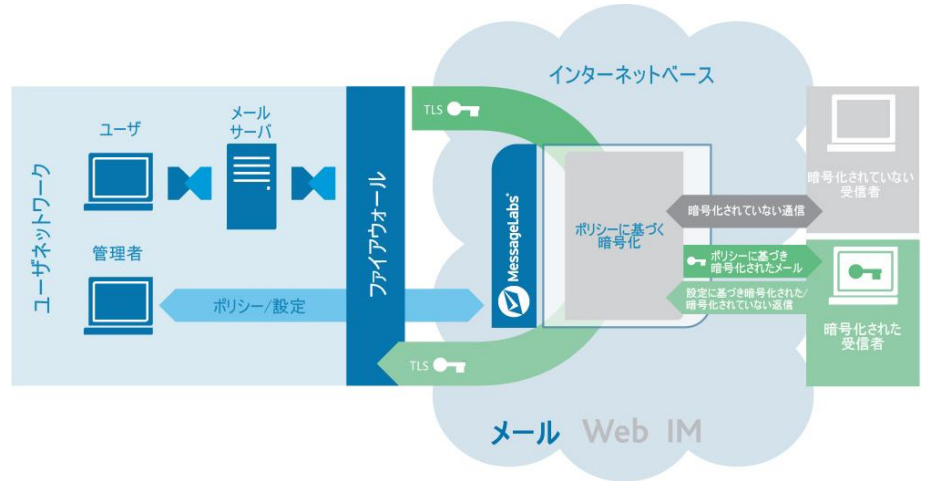
サービスのセットアップ時、暗号化されたメッセージを受信者が処理する方法を多くの選択肢から決定できます。アウトバウンドの電子メールを受信者の受信ボックスに直接配信することも、暗号化されたメッセージを安全な Web ポータルから取得できるように、リンク付きの通知を送信することもできます。また、暗号化されたメッセージを最適な方法で処理できる受信者に、処理方法の選択をすべて任せることもできます。

機密データの安全の確保

- MessageLabs のソリューションを使うと、暗号化された安全な電子メールを送受信できます。
- アウトバウンドの電子メールは、電子メールサーバーと MessageLabs インフラ間の TLS (Transport Layer Security) 暗号化トンネルを通り送信されます。
- MessageLabs のセキュリティサービスと組み合わせて使った場合に、企業の電子メールセキュリティポリシーと保護ポリシーが暗号化された電子メールに適用されると、セキュリティ層が追加されるというメリットがあります。
- 各メッセージには一意の AES 暗号化キーがあり、高レベルのセキュリティが実現されます。
- MessageLabs の安全なポータルを使うと、外部のユーザーは安全なメッセージを作成したり安全なメッセージに返信したりすることができます。

POLICY BASED ENCRYPTION – MESSAGELABS の方法

サービスが包括的に提供されるため、電子メールを交わしている組織または個人が MessageLabs のお客様かどうか、また、独自の暗号化機能を使っているかにかかわらず、送信者や受信者側での装置やソフトウェアのインストールは不要です。



MESSAGELABS の使用感

- 電子メール送信者: 簡単にサービスを使うことができます。機密データかどうかを個々の送信者が判断する必要はありません。追加手順なしにメッセージを暗号化できます。
- 電子メール受信者: 暗号化されたメッセージをすばやく、簡単に取得できます。また、暗号化された返信には双方向の電子メールセキュリティが備わっています。
- サービス管理者: セットアップ、設定、レポート生成が簡単なため、管理者の負荷とエンドユーザーに必要なトレーニングが最小限で済みます。

次のステップ

製品の担当者にお問い合わせください。

info_apac@messagelabs.com

日本以外のオフィスと問い合わせ先については、次の URL にアクセスしてください。

www.messagelabs.co.jp/contact

POLICY BASED ENCRYPTION SERVICE の機能と利点

機能	利点
機密電子メールの自動暗号化	企業の暗号化ポリシーを自動的にかつ安全に適用します。これによって、法規制の順守が容易になります。
多様な電子メール配信機構	暗号化された電子メールに簡単にアクセスできます
安全な返信および作成機能	安全な双方向の電子メール通信をすべての受信者に提供します
電子メール送信者への開封確認の自動送信	受信者が正常にメッセージを受け取ったことを確認できます
BlackBerry や Windows Mobile などのさまざまなプラットフォームとの互換性	受信者が使っている技術に関係なく、受信者は安全なメッセージを読むことができます。また、受信者が暗号化機能を備えている必要はありません。
デジタル署名と暗号化キーの管理など、包括的なサービスの提供	ソフトウェア、装置、更新が不要なため、IT 管理とコストが削減されます
すばやく簡単なセットアップ、設定と使用	企業は数日で TLS を利用できます。管理者とユーザーへの負荷は最小限に抑えられます。